

## 地域資源の例

自然・歴史	食材・地域料理	アクティビティ	その他
竹	筍	そば打ち体験館	廃校（小学校）
桜	桑	自転車	空き家
川	木の实	キャンプ場	直売所
農業	ブロッコリー	クライミングにぴったりの岩が多い	
棚田	うめ	ツーリングしやすい	
山	ヤーコン		
ひまわり	柿		
小花	米		
ほたる	雑草（草木染め染料）		
五右衛門風呂	ぶどうつる		
丸森和紙	ふじづる		
猫神様	くずのつる		
メダカ	佐野地織り		
棚田	放置されている土地の山菜		
やまゆり	野草		
杉	自然薯		
星	干し柿		
木材資源豊か	へそ大根		
耕作放棄地が多い	大根		
川の水が綺麗（筆甫）	トマト		
かかし			
石碑			
古民家			
蔵			

## 地域に必要とされていることの例

後継者・人手不足	購買・外食環境	交通の便	子育て環境	自然	空き家活用
<p>農業、畜産、飲食店等の担い手解消事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手が集まるコミュニティづくり</li> <li>・給与や人事等を見直す人事サービスの設立</li> </ul>	<p>丸森町の資源を活用した若年層向けの商品開発</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の方が利用できる移動サービス</li> <li>・買い物代行サービス</li> <li>・買い物弱者が利用できるキッチンカー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日中の子供の面倒を見るシッターサービス</li> <li>・塾の設立（※数学や国語だけでなく芸術や体育、eスポーツ等）</li> </ul>	<p>サルやイノシシの獣害被害の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被害防止活動</li> <li>・獣害の駆除活動</li> <li>・ジビエ料理や革を活用できる方との連携しての商品開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他世代が交流できるスペースの設立と運営</li> <li>・テレワーカー向けのオフィス整備</li> </ul>
<p>地域内に豊富にあるタケノコの活用 ⇒商品開発やタケノコを収穫できる方の誘致サービス</p>	<p>エゴマやころ柿等、地域の農作物を利用した商品開発や販路開拓</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供や親子連れが利用できる室内遊戯施設の開設</li> </ul>	<p>遊休農地の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農</li> <li>・半農半X化の実現</li> <li>・育てた農作物の六次産業化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町外の方に魅力的なカフェや飲食店の設立</li> </ul>
<p>地域の知恵が人がいなくなると失われていく（味噌・ウメ・塩づけ等） ⇒地域の知恵を継承しながら新しい活用と新商品の開発へつなげる</p>					

## 一部課題の詳細

ヒアリング対象	課題のテーマ	課題の詳細
20代女性・地域おこし協力隊	農業の人手不足	<p>①桃農家さんの例 収穫に手間がかかるが一人でやっていて手伝ってもらわないと手が回らない。 援農ボランティアの方が来ていただいている。 ただ、時間が限られていたり送迎しなければいけず逆に手間がかかることも。 また、来ていただく方によってスキルにばらつきがある。</p> <p>②タケノコ農家さんの例 収穫量によるが慢性的に人は足りていない。 例年タケノコが出すぎて取り切れないので、育たないように倒している状態。</p>
30代女性・2歳児の親	子育て環境の不足	<p>2歳児の子育てをしている。 子供が自由に遊べる公園等が非常に少ない。 ※蛇も出るようなので目が離せない等 室内で遊べるような場所は全くないので丸森を出なければいけない。</p>
30代女性・空き家の相談窓口を運営	空き家問題	<p>空き家の数自体はある程度あるものの、 主要な部分がボロボロでリフォームするにも難しい物件が多い。 町外から空き家を探している方の思い描く空き家イメージとかけ離れすぎている。</p> <p>また、空き家の持ち主は売りたい（手放したい）と考えている人が多いが、空き家バンクに来る人は借りたい人が多く、ミスマッチが生じている。</p>
40代男性・役場の防災担当	防災関連	<p>丸森町は東日本大震災や、令和元年東日本台風等度々被災している地域。</p> <p>一方で、地区によって防災を行う上で温度差がある。 また、丸森町の中心地域に住んでいる住民の方は、付き合いが希薄であることが多く、連帯した防災をしづらくなっている。</p>